

令和4年度全国数学教育学会ヒラバヤシ基金国際学会派遣支援公募要領

1 申請の方法

- (1) 申請者は、別途定める全国数学教育学会ヒラバヤシ基金国際学会派遣支援（以下「派遣支援」という。）要項に基づき、学会長あてに令和4年度派遣支援申請書（様式1）を1部作成し、学会事務局に提出すること。
- (2) 派遣支援を行う国際学会の開催期間は、令和4年4月1日から令和5年3月31日までとする。なお、同一研究者による申請は一回に限る。
- (3) 支援金額は、派遣地域によって決め、アジア圏10万円、ヨーロッパ、北米圏20万円とする。なお、オンライン開催の場合、参加費とする。

2 申請の期間

令和4年6月27日～令和5年2月28日

3 派遣支援内訳

航空費、宿泊、日当などの区別はおかず、それらを一括した経費に対する支援とする。

4 審査

理事会は、国際学会での査読結果、過去の派遣支援実績などを踏まえて、採否を決定する。

5 採否の通知

採否の結果は、決定後申請者に通知する（通知予定時期：令和5年3月）。

6 研究成果等の報告

- (1) 国際学会派遣支援を受けた研究者は、帰国後（オンライン開催の場合は学会終了後）速やかに学会の概要、自らの発表の様子、学会全般の印象等について報告書（様式2）により学会事務局に提出することが求められる。
- (2) なお、本報告書は、広報部のニューズレターでも活用することを予め了承する。
- (3) 上記報告書に加えて、発表論文、参加証、航空券、航空運賃領収書などの関連書類も、同時に提出する。

7 留意事項

- (1) 応募資格は、学会に属する正会員で、大学院生または40歳以下（令和5年3月31日時点）の者とする。なお、論文発表（Research report）、発表（Short oral）、ポスター発表（Poster presentation）などのカテゴリーを問わず参加し、発表する者（一つの発表につき一人）とする。
- (2) 国際学会派遣支援を受けた研究者は、やむを得ない事由（事故・人事異動等）により、当初計画の変更等を必要とする場合は、国際学会派遣支援変更願（様式3）を、速やかに学会事務局へ提出すること。
- (3) 応募状況によって、申請額の満額を支援できない場合がある。

8 派遣支援申請書様式の入手方法

各種様式は全国数学教育学会ホームページ（<https://www.jasme.jp/index.shtml>）からダウンロードすること。なお、ダウンロードができない場合は、学会事務局へ、e-mail等で問合せ願います。

9 派遣支援申請書の提出先及び問合せ先

全国数学教育学会事務局

〒739-8524 東広島市鏡山 1-1-1

広島大学大学院人間社会科学研究科内

bureau@jasme.jp